

日本モンテッソーリ協会 (学会)  
会長 佐々木信一郎

第58回日本モンテッソーリ協会全国大会(学会)を京都市にて開催するにあたり、瀧野正三郎大会実行委員長を中心に、ご準備を進められておられる関西支部の皆様のご尽力に深く感謝申し上げます。

本大会のテーマ「いのちの輝き～育ちあう子ども、大人、社会～」は、子どもの育ちが大人を育て、社会の在り方にも光を投げかけるという、つながりの中での成長を示しています。モンテッソーリ教育は、子どもを孤立した存在として捉えるのではなく、人類や自然、社会との関係の中で伸びていく存在として理解します。

とりわけコスミック教育は、世界の秩序や調和の中で自分の役割を見出し、「自分はこの世界の一員である」という実感を育て、他者や環境への敬意と責任へと導きます。私たち大人もまた、そのつながりの中に生きる一員として、次世代を担う子どもたちへの責任を負っています。

歴史と文化が息づく京都の地に集い、実践と研究を持ち寄り対話を重ね、未来の子どもたちのために、よりよい環境と社会を共に創造する契機となることを願っています。

多くの方のご参加を心よりお待ちしております。

日本モンテッソーリ協会 (学会) 近畿支部  
第58回全国大会実行委員長  
瀧野正三郎

皆さまの暖かい励ましのおこたばに支えられ、第58回全国大会を京都の地で開催する運びとなりました。

「いのちの輝き」というテーマを決め、子ども、大人、社会がともに育ちあうことができるように企画いたしました。

今回は対面での参加の他に、録画配信での参加もできるように用意しました。

多くの方がこの研修に参加されるのをお待ちしております。

第1日目 8月1日(土)

- 9:00 受付
- 10:00 開会式
- 10:30 基調講演「里山という身近な自然」  
今森光彦氏
- 13:45 リフレッシュコンサート
- 14:30 特別講演「モンテッソーリ教育と社会情緒的発達」  
森口佑介氏
- 16:30 定期総会
- 18:00 懇親会

第2日目 8月2日(日)

- 9:00 基礎講座 I  
「いのちへの援助」としての誕生からの教育」の展開  
— マリア・モンテッソーリからアデーレ・コスタ・ニョッキへ —  
前之園幸一郎氏 (日本モンテッソーリ協会(学会)名誉会長)
- 10:30 応用講座 I  
「そもそも教育は何のためにある？」  
～人類の叡智「自由の相互承認」について～  
苫野一徳氏 (熊本大学教育学部准教授)
- 12:00 ランチョン対談 【前之園幸一郎氏 VS 苫野一徳氏】
- 13:30 応用講座 II  
「老年期の発達と植物」～モンテッソーリの思考に学ぶ～  
遠藤愛氏 (高齢者施設のガーデナー モンテッソーリ教師)
- 15:15 実践者セッション  
「モンテッソーリ 未来への挑戦」  
佐々木信一郎氏

9:00	研究発表 ①	研究発表 ②	研究発表 ③
10:00	研究発表 ④	研究発表 ⑤	研究発表 ⑥
11:00	研究発表 ⑦	研究発表 ⑧	研究発表 ⑨
13:15	研究発表 ⑩	研究発表 ⑪	
14:15	研究発表 ⑫	研究発表 ⑬	
15:15	研究発表 ⑭	研究発表 ⑮	
16:15	研究発表 ⑯	研究発表 ⑰	

ワークショップ

担当・京都モンテッソーリ教師養成コース

- 13:30 ① 子どもの育ちを助ける日常生活の練習
- ② 子どもの育ちを助ける言語教育
- 16:30 ③ 子どもの育ちを助ける感覚教育
- ④ 子どもの育ちを助ける教育

今森 光彦 いまもり みつひこ

1954年、滋賀県生まれ。写真家、切り絵作家。琵琶湖をのぞむ田園風景の中にアトリエを構え活動する。自然と人との関わりを「里山」という空間概念で追いつける。一方、熱帯雨林から砂漠まで、地球上の辺境地の取材を続けている。NHK スペシャル「里山」や「ニッポンの里山」シリーズでは、撮影監督をつとめている。写真集に『里山物語』(新潮社)、『湖辺』(世界文化社)、『世界昆虫記』(福音館書店)、写真文集に『萌木の国』(世界文化社)、『里山を歩こう』(岩波書店)、写真絵本に『神様の階段』(偕成社)など多くの著書がある。

第20回木村伊兵衛写真賞、第28回土門拳賞、第48回毎日出版文化賞、第56回小学館児童出版文化賞、第42回産経児童出版文化賞大賞など数多くの賞を受賞。

森口 佑介 もりぐち ゆうすけ

1979年生まれ。京都大学大学院文学研究科教授 博士(文学) 専門は発達心理学、発達認知神経科学。子どもを対象に、認知、社会性、脳の発達を研究する。「ふしぎなこころの世界」(Gakken)、「マンガでなっとく! 0～6歳 子どもの心はどう育めばいいの?」(実務教育出版)、「子どもの発達格差」(PHP 新書)、「自分をコントロールする力」(講談社現代新書)、「おさなごころを科学する」(新曜社)など多くの著書がある。

第3日目 8月3日(月)

- 9:00 シンポジウム (一般公開)  
「いのちの輝き～育ちあう子ども、大人、社会～」
- 11:40 閉会式

コーディネーター 阿部真美子氏  
(山梨県立大学名誉教授・聖徳大学名誉教授)

シンポジスト 田崎久子氏  
(こひつじ保育園 / 大阪)  
根岸美奈子氏  
(深草こどもの家 / 京都)  
勝間田万喜氏  
(富坂こどもの家 / 東京)  
安倍陽子氏  
(あきる野モンテッソーリスクール / 東京)

## 8月2日(日) 研究発表者及びテーマ

時間	NO.	テーマ	発表者
9:00 }	①	モンテッソーリ教育における異年齢保育を支える支援型リーダーシップに関する一考察 ー観察・内省・環境構成に着目してー	安藝 雅美
	②	「相良敦子先生の蒔かれた種を」 ～モンテッソーリ教育の原点を見つめて～	生島 恵 田中 昌子
	③	セガンと触覚	竹田 康子
10:00 }	④	モンテッソーリ教員養成コースの意義と社会的役割 ー卒業生への調査研究結果よりー	林 悦子
	⑤	仮説形成法を用いたモンテッソーリ発達支援	安里 美貴
	⑥	モンテッソーリケアにおける自己調整の回復	貝畑 寛 柴田 倫宏
11:00 }	⑦	モンテッソーリ園の保護者の「待つ力」と「育児効力感」との関係	福原 史子
	⑧	登園しぶりのあるAくんへのコミュニケーション5分類を使った支援 ～仮説形成法を用いて特性を見つける～	高橋 昌枝
	⑨	もしも認知症になったら ～しあわせを呼ぶ認知症～モンテッソーリケア (2025 大阪・関西万博展示)	杉田 美和
13:15 }	⑩	戦後ドイツにおけるモンテッソーリ教育の再興と音楽指導の発展 ー再興過程と指導内容の検討を通してー	東屋敷 尚子
	⑪	仮説形成法によって変化したHさん	宮崎 真菜
14:15 }	⑫	モンテッソーリの音楽教育におけるJ.K. ミラーの「聴く」領域に関する実践研究 ー日本の幼児に対する通用の検討ー	安江 秋
	⑬	仮説形成法を用いて考えるB君の個別支援計画	三上 夕貴
15:15 }	⑭	マリア・モンテッソーリの育ての視座 ーアトリエで育つこどもの精神とはー	保田 恵莉 水田 聖子
	⑮	モンテッソーリ幼稚園の未就園児クラスにおける排泄自立サポートの実践 ー親子で心が通じ合うトイレトレーニングをめざしてー	狩野 理映子
16:15 }	⑯	モンテッソーリの美術教育における創造性のめばえ ー教具と知覚発達に関連性からみる効果的支援の考察ー	大澤 和美
	⑰	モンテッソーリ教育における直接体験の大切さ、そして具体と抽象 ー「整えられた環境」や「おしごと」に決定的に欠けているものー	百枝 義雄

## 大会申込要項

本大会では、大会お申し込み、宿泊斡旋、昼食、親睦会の取りまとめを一括して、(株)JTB 京都中央支店に委託しております。  
同封の参加申込みのご案内をお読みになり、お申し込みください。

- (株)JTB 京都中央支店よりご案内しております別紙をご覧ください、お申し込みください。本大会は登録サイトからのみお申し込みとなります。
- お電話でのお申し込みはお受け出来ません。

## お申し込みに関するお問い合わせ

### (株) JTB 京都中央支店

担当： 営業第2課

※お問合せの際は冒頭に「日本モンテッソーリ協会 全国大会の件」とお申し付け下さいませ。

〒600-8421

京都府京都市下京区童侍者町167  
AYA 四条烏丸ビル2階

TEL 075-284-0175

Email [Kc.contact@jtb.com](mailto:Kc.contact@jtb.com)

営業時間 9:30~17:30

(土・日・祝日休業)

## 大会内容に関するお問合せ

### 【第58回大会事務局】

認定こども園 奈良カトリック幼稚園

〒630-8213

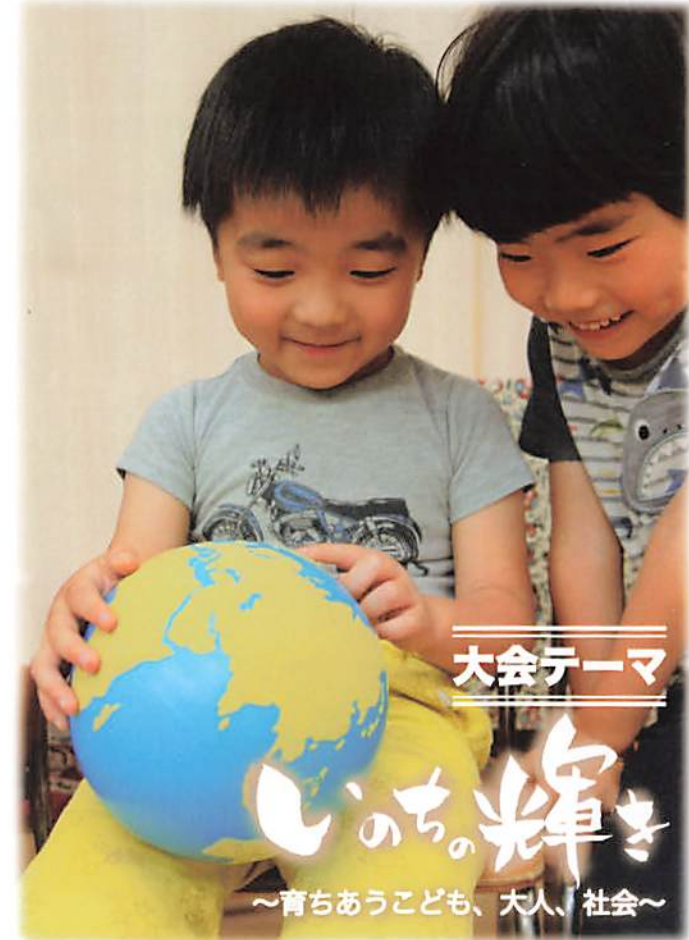
奈良市登大路町36番1

TEL 0742-22-4089

FAX 0742-26-3261

Email [info@narcatholic-youchien.jp](mailto:info@narcatholic-youchien.jp)

## 日本モンテッソーリ協会 (学会) 第58回 全国大会 in 京都



大会テーマ

いのちの輝き  
～育ちあうこども、大人、社会～

日程 2026年  
8月1日(土)・2日(日)・3日(月)

会場 ホテルオークラ京都  
京都カトリック信愛幼稚園 (ワークショップ)

主催 日本モンテッソーリ協会 (学会)  
後援 京都府・京都府教育委員会  
京都市・京都市教育委員会  
協力 京都モンテッソーリ教師養成コース